

も り 森林のたより



森林教室&丸太切り体験を実施!

～相模女子大学小学部4年生のみなさん～



11月12日(火)、すっきりと晴れた秋空のもと、相模女子大学小学部4年生72名を対象に森林教室を実施しました。

今年も自然いっぱい『箱根やすらぎの森』の中にある広場で行いました。

最初に『森林のはたらき』について、シカによる森林被害や森林を取り巻く状況を踏まえて、説明しました。

小学部のみなさんは森林についてかなり学習されていて、私たちの質問にテンポ良くたくさん答えられました。また、とても熱心に話を聞いていて、メモをたくさん取っていました。

みなさん、しっかり話を聞いて、レポートをまとめていました。



森林についてもっと学びたいというみなさんの真剣な姿が印象的でした。

次に私たち職員が現場へ行くときの服装や装備、そして実際に使用している道具を紹介しました。

山が現場になることがほとんどなので、どのような危険が潜んでいるのか、何に気を付けながら作業をするかなどを話しながら、服装や道具の説明をしました。普段見られない林業の道具をどのように使うのかを考えてもらいましたが、私たちの想像を超える答えが続出して、とても興味深かったです。

山にいる危険な生き物って何かな？



悪戦苦闘しながらもみなさん最後まで頑張りました。

最後にヒノキの丸太切りの体験をしました。最初はなかなかうまく切れなくて四苦八苦していても、すぐにコツをつかんで最後まで切っていました。切り終わった後の達成感は体験しないとなかなか味わえないものです。みなさん、とても誇らしそうにヒノキの輪切りを眺めていました。ヒノキ独特の香りや肌触りを楽しんで頂けたのではないのでしょうか。

今回の体験を通じて、小学部のみなさんが『森林』にもっと興味を持って、何か自分たちでできることはないか考えるきっかけになれば幸いです。

